

《光で膜厚を測る 世界初！ フォトサーマル方式ハンディ非接触膜厚計》

Powder TAG



非接触粉体塗装用膜厚分析計 Powder TAG（パウダータグ）

塗膜過多は塗料のムダであり、また膜厚の過不足に起因する不良は多種に及ぶ。また、不良品の補修・代替にかかるコストは、良品の数倍以上といわれており、塗料のムダもさることながら、不良品による改修コストが収益を大きく圧迫する。加熱硬化炉に入る前に、適正膜厚であるかどうかを判断できるため、不良品の発生を未然に防ぐことができる。

●導入事例

オフィス家具（鋼製家具）などの膜厚不足（スケ）の防止
新規品のレシプロ自動塗装による条件出し
ハンドガンによる大型塗装品における膜厚管理の精度向上
補正塗装における塗り過ぎの防止
模様塗装などの意匠性塗料の膜厚管理

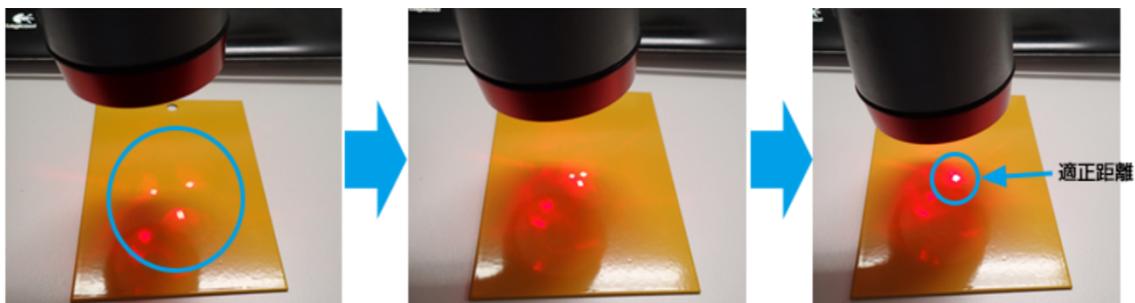
●使用用途

粉体塗装における硬化前の粉体層および硬化後の膜厚を非接触で測定

●特徴

- ・赤外線フォトサーマル方式を応用した世界初の量産型ハンディ膜厚計
- ・プローブを測定対象物に触れることなく非接触で素早く測定が可能

- 3つの赤色 LED ポインター3 点が交わったときが最適距離だとわかる適正測定距離ガイドにより測定精度が飛躍的に向上（図1）
- R形状やエッジ付近でも正確に測定が可能



第1図 3つの赤色 LED ポインターにより、最適な測定距離をガイド



第2図 使用イメージ例

●仕様

型番：KT-LD5850

測定対象：硬化前紛体塗料層および硬化後紛体塗膜

測定方式：フォトサーマル方式

測定範囲：0～150 μ m（もしくはそれ以上※）

測定精度： $\pm 2\mu$ m（理論値）

分解能：約0.1 μ m

測定距離：塗膜面より約30mm

測定範囲： $\phi 0.25$

対象素地：すべての金属、MDF（中密度繊維板）

キャリブレーション：1点調整&2点調整

電源：充電式リチウムイオン電池

価格：¥1,468,000（税別）

※塗料の種類や素地などの測定対象条件によります。